

# 大学入試センターとは？ 大学入試センター試験とは？

林 篤裕

(独立行政法人 大学入試センター 研究開発部)  
e-mail: hayashi@rd.dnc.ac.jp

提示資料: peter.rd.dnc.ac.jp/ice/haifu/#Gifu0802

## 私にとっての「岐阜」

- ◆ 鶺鴒、飛騨高山、各務原、美濃和紙、岐阜提灯、ライン下り、...
- ◆ 真桑瓜:「真桑地方」の瓜
- ◆ まくわ-うり【真桑瓜】マカハ・ <<from 広辞苑 第四版>>
  - ◆ (美濃国本巣郡真桑村(今、岐阜県真正町)に産したのが有名であったことから)メロンの一変種。わが国には古く渡来したとされる。果実は果皮が緑・黄(キンマクワ)または白色(ギンマクワ)で、食用。未熟な果実を乾して催吐剤・下剤とする。味瓜。都瓜。甘瓜。梵天瓜。漢名、甜瓜(てんか)。<季・夏>。<日葡>

本巣町・真正町・糸貫町・根尾村の3町1村による町村合併により、平成16年2月1日に本巣市が誕生

- ◆ 早口言葉「瓜売りが 瓜売りに来て 瓜売り残し 売り売り帰る 瓜売りの声」
- ◆ 真桑瓜保存会
- ◆ 真桑文楽、真桑人形浄瑠璃、真桑文楽保存会
- ◆ 画像:本巣市立 真桑小学校 ホームページより  
(http://www.mirai.ne.jp/~makuwa/makuwa/uri/uri.htm)



http://gifukyoso.blog58.fc2.com/blog-entry-364.html  
ぎふきょうそ.blog (2008年1月28日)

The screenshot shows a blog entry with a title in blue. The main text discusses the university entrance center and high school students' academic achievement. It includes a date of February 23, 2008, and a time of 13:30-16:30. The location is listed as the Gifu University Center for Educational Development. The author is listed as Professor Hayashi Takayuki. There are also some smaller images and text boxes within the screenshot.

### 【シンポジウム】大学入試と高校生の学力形成を考える

大学入試センターから研究開発部教授をお迎えして!!  
大学入試と高校生の学力形成を考える

未履修問題が話題になって1年、バタバタと補充をこなし、3年生が卒業して、何事もなかったかのように新しい1年度がまじり、新しい年の大学入試が行われています。しかし、問題は解決したのでしょうか？

問題は、そこまでしないと合格できない大学入試だったはずですが、大学全入時代に受験競争がなぜ続いたのか、ここをまきりささない限り高校が学びの場としての機能を果たせないのではないか。

そこで今回、「大学入試と高校生の学力形成」をテーマにシンポジウムを持つことにしました。一人でも多くの人に集まって頂き、議論を深めることが出来たらと願っています。

なお、このシンポジウムは平成19年度文部科学省科学研究費補助金(基礎研究(C)課題番号:19530744)を受けての企画です。

〇とき:2008年2月23日(土) 13:30~16:30  
〇会場:ハートフルスクエアGJ六研教室(岐阜市橋本町1JF岐阜駅東隣)

シンポジスト  
 大学入試センター研究開発部試験基盤設計研究部門 教授 林篤裕  
 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 教授 植田 健男  
 大学入試問題検討委員会座長(福井県立高校教諭) 谷口 典雄

司会:高次格接委員会事務局(岐阜県立高校教諭) 国枝 泰徳

## シンポジウムの構成

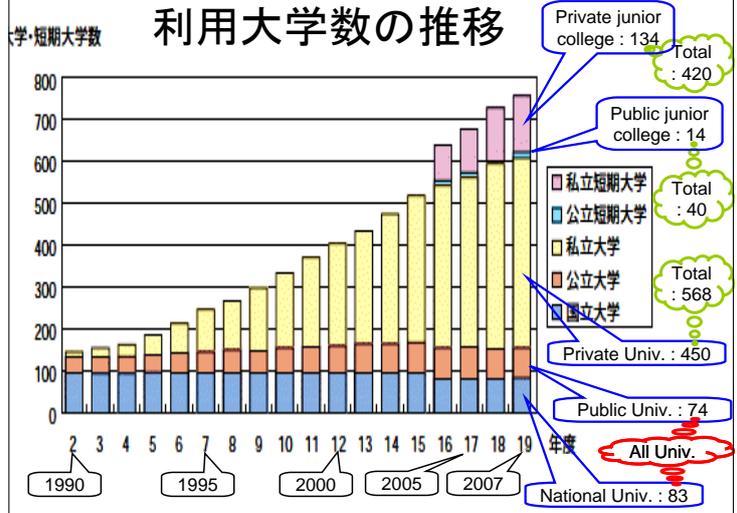
- ◆ テーマ:「大学入試と高校生の学力形成」
- ◆ 谷口 典雄 先生 (福井県立xx高等学校)
  - ◆ 基調報告=この研究会代表としてここまで議論してきたこと
- ◆ 林 篤裕 (大学入試センター 研究開発部)
  - ◆ 大学入試センターで研究していること、そしてセンター試験はどこへ向かおうとしているのか <=>「大学入試センターの現状」
- ◆ 植田 健男 先生 (名古屋大学大学院教育発達科学研究科)
  - ◆ 大学生の学力と入試

## 「林 篤裕」って誰?

- ◆ センター研究開発部に所属する研究者(教員)
- ◆ 研究開発部
  - ◆ センター試験に限らず試験全般についての研究を行っている組織
  - ◆ 構成員は全て研究者
- ◆ 私について言えば、
  - ◆ 計算機統計学や教育工学をメインテーマ
  - ◆ 入試:業務の他に、幾つかの調査や分析、研究
  - ◆ 以前は大学に所属しておりました
- ◆ 大学入試センターを代表してのコメントやセンターの公式見解を言える立場にはない。
- ◆ 研究者としての意見を述べることは可能。

# センター試験の実施規模 (平成20年度)

- ◆ 志願者数：約54.3万人(前年比 -1.0万人)
- ◆ 試験会場：736試験場、8729試験室
- ◆ 受験者数：約50.4万人 (92.8%)
- ◆ 答案枚数：約350万枚
- ◆ 利用大学：621大学 156短大 約120万件データ請求?  
(大学入学者合計は約60万人)
- ◆ 採点業務：
  - ◆ ワゴン：800台、9000枚/台
  - ◆ OMR：14台、19000枚/時/台



## 在学者数の推移

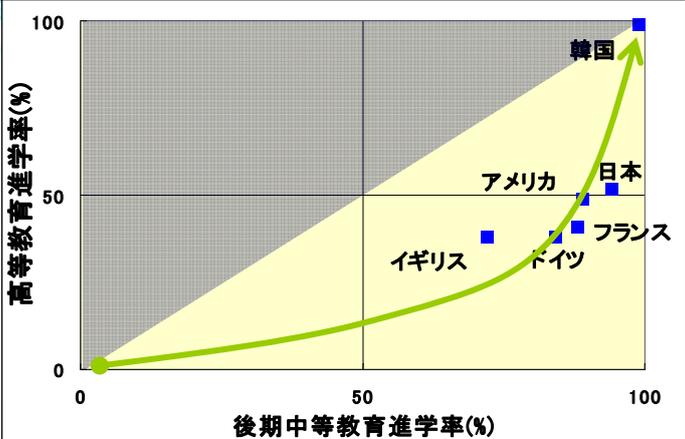
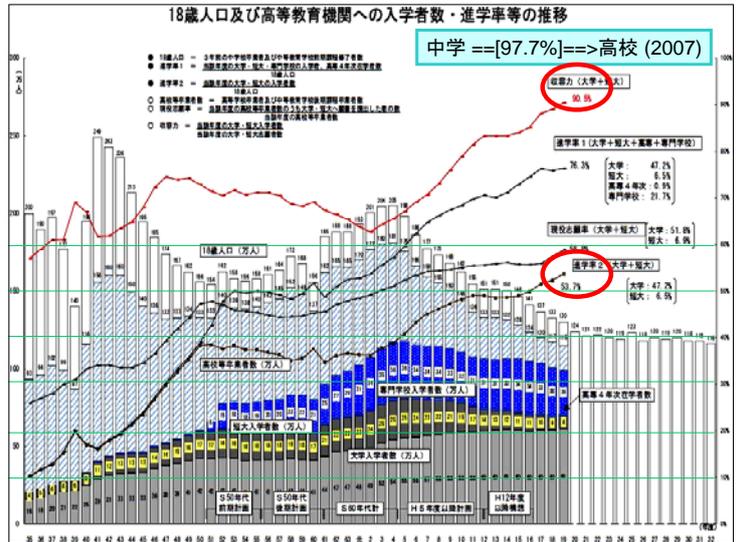
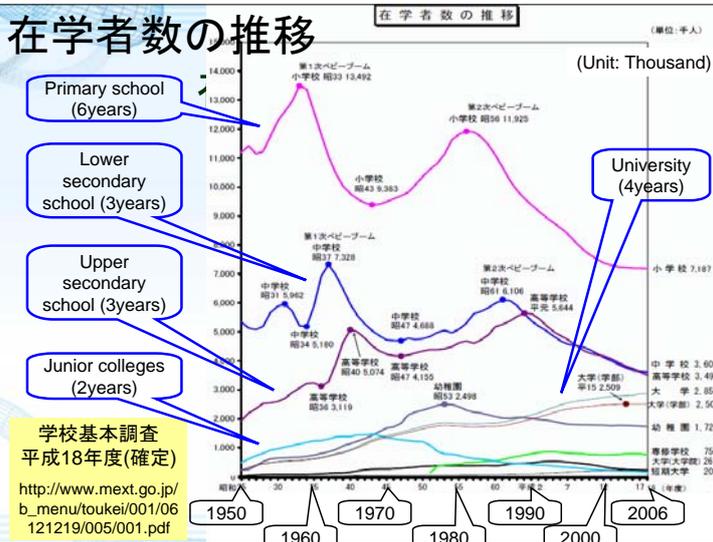
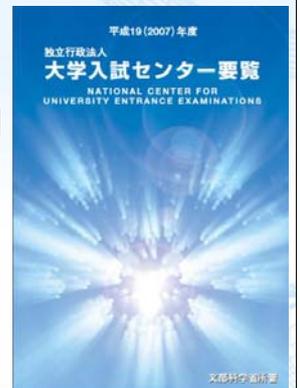


図 各国の後期中等教育進学率  
および 高等教育進学率

## 大学入試センター

- ◆ 要覧
- ◆ <http://www.dnc.ac.jp/dnc/gaiyou/gaiyou.html>
- ◆ センターの概要
  - ◆ 目的
  - ◆ 組織
  - ◆ 活動内容
  - ◆ .....



# 大学入試センター

## ◆沿革

- ◆ 1976年5月(S51) 設立
- ◆ 1979年1月(S54) 共通第1次学力試験(第1回)
- ◆ 1983年3月(S58) 新庁舎
- ◆ 1990年1月(H2) 大学入試センター試験(第1回)
- ◆ 2001年4月(H13) 独立行政法人に移行

## ◆業務内容: [www.dnc.ac.jp](http://www.dnc.ac.jp)

- ◆ 試験作成、実施、採点
- ◆ 大学への成績提供、可否情報
- ◆ 入学者の選抜方法の改善に関する調査・研究
- ◆ 進学のための情報提供: ハートシステム、ガイダンス ([www.heart.dnc.ac.jp](http://www.heart.dnc.ac.jp))



# 組織図

◆ 定員 約108名

研究開発部は  
作題部署ではない

## 業務

- ア 大学入試センター試験に関し、試験問題の作成及び採点その他一括して処理することが適当な業務
- イ 大学の入学者の選抜方法の改善に関する調査及び研究
- ウ 大学に入学を志望する者の進路選択に資するための大学に関する情報の提供
- エ アからウの三つの業務に附帯する業務

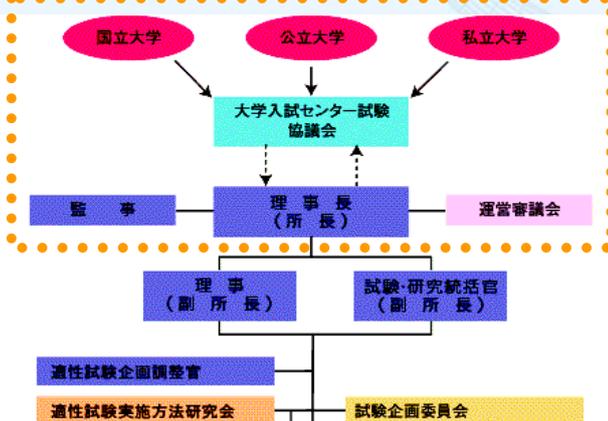
◆ [www.dnc.ac.jp/dnc/gaiyou/gaiyou.html](http://www.dnc.ac.jp/dnc/gaiyou/gaiyou.html)

- ◆ 中期計画
- ◆ 年度計画
- ◆ センター規則



# 組織図

この様になっている意味は?



# 大学入試センター法

◆ [http://www.shugiin.go.jp/itdb\\_housei.nsf/html/housei/h146166.htm](http://www.shugiin.go.jp/itdb_housei.nsf/html/housei/h146166.htm)

◎独立行政法人 大学入試センター法  
第一章 総則

(センターの目的)

◆ 第三条 独立行政法人大学入試センターは、大学に入学を志願する者に対し、大学が共同して実施することとする試験に関する業務等を行うことにより、大学の入学者の選抜の改善を図り、もって大学及び高等学校における教育の振興に資することを目的とする。

# 大学入試センター試験

## ◆利用大学との共同実施

### 大学入試センター試験の運営

大学入試センター試験は、この試験を利用する国立、公立、私立の各大学が大学入試センターと協力して同一の期日に同一の試験問題により、共同して実施します。

#### ●大学入試センターの役割

- ・ 試験問題の作成、印刷、輸送
- ・ 受験案内、実施マニュアルなどの作成
- ・ 出願の受付、試験場の指定、受験票の交付
- ・ 答案の採点、集計
- ・ 試験成績などの各大学への提供
- ・ 試験成績の本人開示

#### ●利用大学の役割

- ・ 大学入試センター試験の利用教科・科目及び各大学ごとの学力検査などの予定
- ・ 試験場の設定、試験監督者などの選出
- ・ 志願者への受験案内の配付
- ・ 試験の実施、答案の整理・返送、試験成績の請求
- ・ 試験問題作成に携わる者の派遣



共同実施

# 大学入学者選抜に係る 大学入試センター試験実施大綱

- ◆ 文部科学省高等教育局長通知: 毎年5月中旬
- ◆ 各国公私立大学長・各国立短期大学部学長あて
- ◆ 大学入試センター理事長あて

◆ [http://www.mext.go.jp/b\\_menu/hakusho/nc/t20020517001/t20020517001.html](http://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/nc/t20020517001/t20020517001.html)

- ◆ 第一 実施の趣旨
- ◆ 第二 出題教科・科目等
- ◆ 第三 各大学における利用
- ◆ 第四 利用に係る予告
- ◆ 第五 実施期日等
- ◆ 第六 実施上の配慮事項等
- ◆ 第七 実施方法等に関する要項
- ◆ (別表)

## 大学入試センター試験

- ◆ 利用大学との共同実施
- ◆ 大学入試センター試験の概要
  - ◆ 大学入試センター試験は、大学に入学を志願する者の高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的とするものであり、各大学が、それぞれの判断と創意工夫に基づき適切に利用することにより、大学教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的に判定することに資するために実施するものです。
- ◆ 出題教科・科目等
  - ◆ 大学入試センター試験を利用する大学は、大学入試センター試験の出題教科・科目の中から、入学志願者に解答させる教科・科目及びその利用方法を定めています。入学志願者は、各大学の学生募集要項等により、出題教科・科目を確認の上、大学入試センター試験を受験することになります。

19

## 大学入試センター試験

### 大学入試センター試験の果たす役割など

大学入試センター試験は、昭和54年度から平成元年度まで実施された共通第1次学力試験に代えて、平成2年度から実施されているものです。

- 難問奇問を排除した、良質な問題の確保
 

昭和53年度以前は、高等学校教育の程度や範囲を超えた難問奇問の出題が少なくありませんでしたが、共通第1次学力試験や大学入試センター試験の導入により、難問奇問を排除した良質な問題が確保されるようになり、現在、高等学校等の関係者からも高い評価を受けています。
- 各大学が実施する試験との適切な組合せによる大学入試の個性化・多様化
 

大学入試センター試験を利用することで、小論文、面接等を実施する大学や推薦入学、帰国子女・社会人を対象とした特別選抜を実施する大学が増えつつあります。このように、大学入試センター試験は大学入試の個性化・多様化に貢献しています。AO入試や推薦入試にセンター試験を用いる例もあります。
- 国公私立大学を通じた入試改革
 

私立大学の参加数は年々増えており（平成19年度入試では、450大学）、利用した私立大学からも好評を得ています。
- アラカルト方式による各大学に適した利用及び大学の序列化回避
 

大学入試センター試験では、利用教科・科目を各大学が自由に指定できるアラカルト方式により、各大学がその大学・学部に必要な教科・科目を指定することができます。また、いわゆる輪切り、序列化を助長しないようにしており、大学入試センター試験の多様な利活用が進んできています。

## 大学入試の方向性・方針

- ◆ 誰が主体的に改革していくのか？
  - ◆ 文部科学省？
  - ◆ 国大協 入試委員会？
  - ◆ (独)大学入試センター？ <==== No!!
  - ◆ どこかの委員会？
- ◆ 大学(H16)もセンター(H13)も「法人化」
  - ◆ 統括部署が不明確
- ◆ 以前なら国大協 第二常置委員会

21

## 現状(下準備)

- ◆ 大学入試センター
  - ◆ 独立行政法人。センター法。
- ◆ 大学入試センター試験
  - ◆ 利用大学との共同実施
  - ◆ 高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的
- ◆ これらをご説明させていただいた上で
  - ◆ 頂きました「ご質問」にお応えしていきます
  - ◆ 国枝先生 2008年1月20日付けメール

22

素朴な疑問ということで、  
・科目間の平均点が揃うようにするのはたいへんだと思うのですが、どのようなことをやっているのか知りたい。... という意見もありました。  
また、センター試験は、  
高卒生に対してだけを考えているか？という疑問も聞かれました。

国枝先生からのメール: 2008年1月20日(日) 22:04  
Subject: ほぼこれで決定です よろしく御願います

私たちは、「センターと大学の関係は深い、センターは高校にとって縁深い存在で、そこからスタッフの方に来ていただけるというだけでも大歓迎」という考えに立っています。従って、どんな研究をされておられるのか伺うだけでも満足です。

しかし、少し話し合っただけでも知りたいことがどんどん出てきました。

・センター試験と個別試験との相関関係も調べてみえると思いますが、どういった分析をされているのでしょうか。

・大学入試センターとして、各大学の個別試験をどう見ておられるのでしょうか。この地域の国公立大学の個別試験は、私たちの運動の積み重ねもありずいぶん改善されてきているかと私たちは考えているのですが、センターではどうとらえておられるのでしょうか。

また、私たちは大学入試を落とすためのものにせず、受験生の学習の目的・受験生の知を育てるもの・受験生を励ますものといった観点でとらえてもらいたいと考えているのですが、この点はどうかお考えでしょうか。

・大学入試センターは、高校の状況をどうやってつかんでおられるのでしょうか。校長や教頭と言った管理職からの情報だけということはないですか？  
・高校からの意見はどのように集約されているのでしょうか。  
・同じく、受験産業の分析をどう思われていますか？特に、自己採点の結果を、学校間・都道府県間で比べ合っている現状をどう考えておられますか？

## ご質問

※質問文は頂戴したメールからの抜き出し  
(原文まま、以後同様)

今後導入されることになるであろう、大学進学者の学力担保のための「高卒学力テスト」との関係はどう考えておられるのか。

- ◆ 「高大接続テスト(仮称)」のことでしょうか？
- ◆ 読売新聞 2008年1月23日夕刊
- ◆ 朝日新聞 2008年1月23日夕刊

24

## 「高大接続テスト(仮称)」

- ◆ 読売新聞 2008年1月23日夕刊 } に依ると.....
- ◆ 朝日新聞 2008年1月23日夕刊 }
- ◆ 「中央教育審議会(文部科学相の諮問機関) 大学分科会の作業部会は、大学進学を希望する高校生を対象に新たに「高大(高校・大学)接続テスト」(仮称)の新設を求める提言をまとめた。
- ◆ AO入試や推薦入試の普及で筆記試験を受けずに入学する大学生が約4割に上る中、何らかの形で全国共通の学力テストを行わなければ、大学合格者の学力を維持できないと判断した。現行の大学入試センター試験とは別に実施し、AO入試などに活用することも提案している。

25

## ご質問

今後導入されることになるであろう、大学進学者の学力担保のための「高卒学力テスト」との関係はどう考えておられるのか。

- ◆ 担当： 初中等局？ 高等局？ その他？
- ◆ いつ、誰が、どこでやるのか？
- ◆ 科目は？ 難易の程度は？
- ◆ .....
- ◆ センター法上は？ 独法上は？

26

## ご質問

科目間の平均点が揃うようにするのはたいへんだと思うのですが、どのようなことをやっているのか知りたい。

- ◆ 過去の経験
- ◆ 高校委員の点検
- ◆ 作題のチェックシステム

27

## ご質問

センター試験は高校生に対してなにを訴えようとしているかが聞いてみたいという発言もありました。

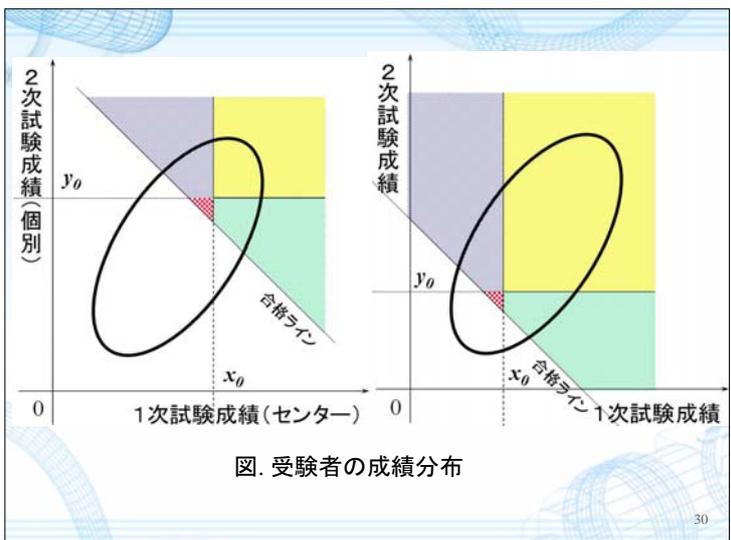
- ◆ やってきてもらいたい勉強
- ◆ 大学入試のみならず、高校入試等とも同様ではないでしょうか？

28

## ご質問

センター試験と個別試験との相関関係も調べてみえると思いますが、どういった分析をされているのでしょうか。

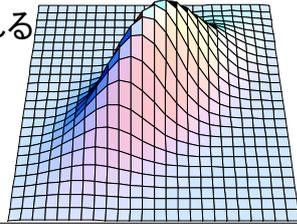
29



30

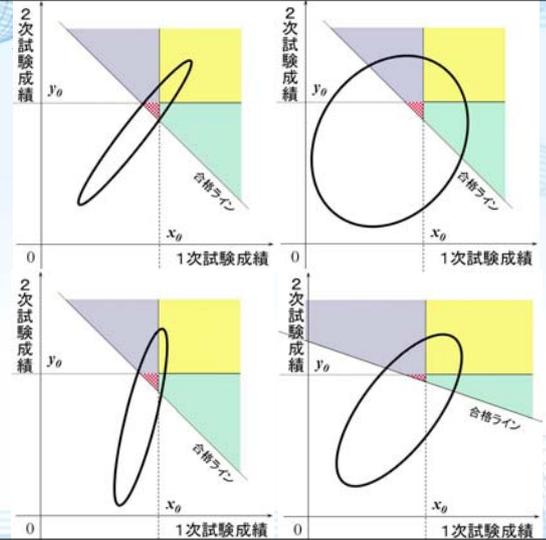
## 合格者数と切り取られた面積の関係

- ◆ 散布図：受験者を平面に射影して示したもの
- ◆ 密度(付置されている受験者の数)は表現されていない
- ◆ 領域の面積と分類された合格者数は比例関係にはない ← 注意
- ◆ 人数は体積で表現される



31

問  
ど  
れ  
が  
“**良**い”  
入  
試  
?



32

## ご質問

センター試験と個別試験との相関関係も調べてみえると思いますが、こういった分析をされているのでしょうか。

- ◆ 個別大学の試験成績は個別大学が管理
- ◆ やるとすれば共同研究等
- ◆ 東北大学の事例:  
朝日新聞 2004年5月30日

33

## ご質問

大学入試センターとして、各大学の個別試験をどう見ておられるのでしょうか。

- ◆ 「どう」とは、どのようなことを指しておられるのでしょうか？
- ◆ 個別大学の試験は成績も含めて持ち合わせがありませんので、分析も行っていません。
- ◆ やるとしたら共同研究か？

34

## ご質問

私たちは大学入試を落とすためのものにせず、受験生の学習の目的・受験生の知を育てるもの・受験生を励ますものといった観点でとらえてもらいたいと考えるのですが、この点はどうお考えでしょうか。

- ◆ 同意見だと思います。
- ◆ この点についても、  
高校入試と同様ではないでしょうか？

35

## ご質問

大学入試センターは、高校の状況をどうやってつかんでおられるのでしょうか。校長や教頭と言った管理職からの情報だけということはないですか？ 高校からの意見はどのように集約されているのでしょうか。

- ◆ 「世界史未履修問題」
- ◆ 東京新聞、日経新聞 2006年11月9日
- ◆ 大学生へのアンケート調査
- ◆ 学校調査等

36

## ご質問

受験産業の分析をどう思われていますか？  
特に、自己採点の結果を、学校間・都道府県間で比べ合っている現状をどう考えておられますか？

- ◆ 具体的に存じ上げないので、コメントのしようがありません。

37

## ご質問

センター試験の結果だけで合格を出す大学があるが、どんな大学、どんな比率なのか。その場合、しっかりと学力を測ることができていると考えるのか。

- ◆ 「合格実績水増し問題」：昨夏～今も？
- ◆ 読売新聞 2007年7月20日
- ◆ 「ある」程度は測れていると思われる。
- ◆ 試験問題評価委員会報告書
  - ◆ 高等教員、教育研究団体
  - ◆ [http://www.dnc.ac.jp/old\\_data/olddata\\_index.html](http://www.dnc.ac.jp/old_data/olddata_index.html)

38

## ご質問

今後、国公立大学にもAO入試や推薦入試が増えていくと思うが、センター試験を課す必要はないと考えているか。それとも、基礎学力を測るという意味でセンター試験を活用したほうが良いと考えるか。

- ◆ 増えていくかは不明
- ◆ 「高大接続テスト(仮称)」と関連質問？
- ◆ 個々の大学が判断していかねばならない事項。
- ◆ 個人的には利用された方が  
良いようには思っています。

39

## ご質問

大学はどこまで知識を求めているのか。地方大学から5教科7科目の方針が崩れ始めているがこのことをどう思うか。

- ◆ 日経新聞 2000年11月16日
- ◆ 朝日新聞 2008年 1月12日
- ◆ 個別大学の判断
- ◆ 国大協に頑張ってもらうべきか？
- ◆ 応援していただければ。

40

## ご質問

私たちの間で話題になっている、大学入試センターは記述式の問題を提供し、採点基準と解答例を示し、大学ごとに採点するというシステムをとることは出来ないか？

- ◆ 記述式試験を共通テストで行う意味は？
- ◆ 一つの方法だと思います。
- ◆ 大学の協力が得られるか？ ニーズは？
- ◆ 採点基準・解答例の要／不要？
- ◆ 複数大学受験者への対処？
- ◆ .....

41

## ご質問

センター試験が高校に及ぼす影響を、大学入試センターはどうつかんでおられるのでしょうか。高校にとってセンター試験の影響力は絶大なものがあります。「センター試験の問題が、高校生にとって標準的な問題だ」という時、その高校生はセンター試験を受験する高校生ではないでしょうか。しかし、実際には、センター試験を受験する高校生が在籍する学校がセンター試験向けのカリキュラムを組むため、より多くの生徒に影響してきます。そういったことを意識されているのか、これに対してどんな調査がなされているのか、どんな分析が行われているのか教えてください。

- ◆ ご質問の主旨をご説明願えませんか？
- ◆ 影響力があるのは十分認識。

42

## ご質問

センター試験というのが、対策をすればするほど点が取れる試験で、そのため早々と問題演習にかかる傾向があるということを認識されているか。また、その傾向をどう思われるか。さらに、センター試験より個別試験のほうが重視されるようになっていられるが、高校は経験的にセンター試験の結果が合否につながると認識しており、それが一層センター試験の問題演習に向かわせると言うことに関してどうお考えか？

- ◆「対策」とは得点を上げる方策を指すのでは？
- ◆2つの試験の重・軽のトレンドは不明。
- ◆大学によって状況が異なるであろう。

43

## 私からの質問:大学人として素朴な疑問

- ◆「ここまでも多様化した入試」は歓迎？
- ◆入試科目は多い方が or 少ない方が良い？
- 多様化された「高校の課程」は、歓迎？
- 多様化された高校入試(中高接続?)は、歓迎？
- 高校教育の理想型は？
- ◆高大接続のグランドデザインは？
- ◆受験産業からの情報の信頼度と、進路指導の関係は？「判定」との塩梅は？

44

## シンポジウムの構成

- ◆テーマ:「大学入試と高校生の学力形成」
- ◆谷口 典雄 先生 (福井県立xx高等学校)
  - ◆基調報告=この研究会代表としてここまで議論してきたこと
- ◆林 篤裕 (大学入試センター 研究開発部)
  - ◆大学入試センターで研究していること、そしてセンター試験はどこへ向かおうとしているのか <==>「大学入試センターの現状」
- ◆植田 健男 先生 (名古屋大学大学院教育発達科学研究科)
  - ◆大学生の学力と入試

45

## まとめ

- ◆ご期待に副えたでしょうか？
  - ◆ほんの多少なりもと
  - ◆皆さんの疑問の参考になれば
  - ◆いろいろな議論の下地になれば
- ◆DNCは試験の「ごく一部」を担っているだけ
- ◆学生:高校と大学の受け渡し
  - ◆高大連携 ==> 今後益々重要に
- ◆より良い「受け渡し方法」の

**実現を目指して**

提示資料:[peter.rd.dnc.ac.jp/ice/haifu/#Gifu0802](http://peter.rd.dnc.ac.jp/ice/haifu/#Gifu0802)

